

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成21年3月13日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

その他 : 9 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	制御棒水圧制御ユニットアキュムレータレベル計(11台)点検において、接点の動作後の復帰不良が認められたため、当該レベル計を調整・清掃。	D	
2	1号機	気体廃棄物処理系予熱器(A)温度調節弁の開閉試験時、同弁に動作不良(全閉にならない)が認められたため、当該弁を点検。	D	
3	1号機	第4給水加熱器(B)ドレン水位調節器の電気/空気変換器点検において、動作不良(基準電流を入力しても動作しない)が認められたため、対応検討。	D	
4	1号機	制御棒駆動水ヘッダ・原子炉圧力容器間差圧発信器点検において、計器精度に判定値外れが認められたため、対応検討。	D	
5	1号機	第2給水加熱器(A)ドレン水位調節主弁の点検時、リークオフ管に詰まりが認められたため、当該リークオフ管を清掃。	D	
6	1号機	プロセス計算機点検時、CRT1台(#8)に表示不良(表示しない)が認められ、同CRT用基板の不良が考えられるため、当該基板を交換。	D	
7	1号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン(B)低圧蒸気加減弁点検において、上蓋締付けボルト1本にかじりが認められたため、当該ボルトを交換。	D	
8	1号機	主復水器(A)渦流探傷検査及び目視検査において、伝熱管表面に肌荒れ(8本)及び伝熱管内面に貝殻の付着(4本)が認められたため、当該伝熱管に閉止栓を取付。	D	
9	3号機	復水ポンプ(C)振動記録計において、指示値不良(駆動部ワイヤー外れ)が認められたため、当該記録計を補修。	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画外の原子炉の停止</li> <li>・発電所外への放射性物質の漏えい</li> <li>・非常用炉心冷却系の作動</li> <li>・火災の発生 など</li> </ul>
区分	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合                             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障</li> <li>* 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など</li> </ul> </li> <li>・原子炉への異物の混入 など</li> </ul>
区分	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点から速やかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化</li> <li>・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障</li> <li>・原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい</li> <li>・圧力抑制室等への異物の混入</li> <li>・原子力発電設備に係る業務における人の障害 など</li> </ul>
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常小修理 など</li> </ul>

【原子力発電所における不適合事象の是正管理】

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

\* 「不適合の定義」(JEAG4101-2000より)

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)

不適合管理グレード分け(不適合管理委員会にて決定)

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
- : プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象
- : 定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた事象
- : 運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

(お問い合わせ)

福島第二原子力発電所・広報部・企画広報グループ  
電話 0240-25-1353